

## 事業所における自己評価結果(令和2年度分)

公表：令和3年3月8日

事業所名

児童発達支援センター 光の子学園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		専用ランチルームあり	
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			一部保育室を拡げることによって集会所と兼用している部分があり、改築時の課題。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		職員の徹底した清掃および消毒等により清潔が保たれている	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	△		コロナ禍のため、十分に行えなかった	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			新版K式発達検査、遠城寺式発達検査、ポータープログラム他を、客観指標として用いている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	○			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		専用のクラウドデータベースに記録	
関係機関や協	⑲	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		併設の障害児相談支援事業所と連携	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		門司区役所保健師との連携・協働	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		市総合療育センターとの連携	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		市総合療育センターとの連携	

保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		市障害児施設連盟、知障協、CDSジャパン他に加盟し、相談できる体制を整えている	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	コロナ禍のため年複数回の交流保育を実施できなかった	
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	△		コロナ禍のため入園時と必要に応じての親子保育が十分行えなかった	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	△		コロナ禍のため不十分だった	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	○			
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	△		マニュアルについて調べているものと、そうでないものがあるが、訓練は適切に実施している	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月実施	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者に診断書の写しを提出してもらっている	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(令和2年度分)

公表：令和3年3月8日

事業所名 児童発達支援センター 光の子学園 保護者等数(児童数) 29(31) 回収数28 回収割合 97%

		チェック項目	はい %	どちらともいえない %	いいえ %	わからない %	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	89.3	3.6	0.0	3.6		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	82.1	7.1	0.0	7.1	職員の専門性を知りたいです。	児童指導員、保育士・幼稚園教諭の他に、児童発達支援管理責任者、相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士(PSW)、臨床心理士(CP)、認定心理士、管理栄養士、調理師、大型二種運転士、小学校教員、中学校教員、高等学校教員の免許および資格を取得の職員が従事しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	82.1	0.0	3.6	10.7		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	85.7	3.6	0.0	7.1		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	89.3	3.6	0.0	3.6		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	89.3	0.0	0.0	7.1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	85.7	7.1	0.0	3.6		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	82.1	3.6	0.0	10.7	毎日プログラムを把握している訳ではないので...	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	35.7	17.9	10.7	32.1	コロナ禍のため交流がなかった★そういう活動があれば良いです。	お察しの通り、コロナ禍のため、通常であれば実施できていたはずの多くが実施できず、大変ご迷惑をお掛けしましたことについて、心よりお詫び申し上げます。ワクチン接種の普及等により状況が改善することを願っていますが、いつの時点でそうなるかはまだ不透明な情勢です。引き続き、安全安心を第一に、保護者会の皆様と話し合いながら、少しずつできることを増やして参りたいと考えていますが、決して無理して強行するようなことのないよう留意して参ります。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	89.3	3.6	0.0	3.6		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	85.7	7.1	0.0	3.6		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	53.6	10.7	10.7	21.4	コロナの影響だと思います	ペアレント・トレーニングは入園当初に母子で共に通園いただく中で実施していますが、令和2年度については、年度当初から市からの要請を受けて通園自粛をお願いするなど、十分に対応できなかったことについてお詫び申し上げます。コロナ禍の状況を見ながら改善に努めて参ります。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	92.9	3.6	0.0	0.0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	78.6	7.1	3.6	7.1	コロナ禍のため中止が多かった	ホームページのブログ「園長コラム」に掲載の発達シリーズをお読みいただき、参考にさせていただければと思います。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	82.1	7.1	0.0	7.1	コロナ禍のため中止が多かった	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	82.1	7.1	0.0	7.1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	89.3	3.6	0.0	3.6		

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	92.9	0.0	0.0	3.6	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	96.4	0.0	0.0	0.0	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	85.7	0.0	0.0	10.7	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	75.0	3.6	0.0	17.9	2020年度は毎月の訓練の半数以上が机上訓練での対応になりましたが、安全を確認の上で、園児の避難誘導も行っており、11月には総合防災訓練として消防官に消防車で来訪いただき、職員の消火訓練を園児の前で実施しています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	92.9	3.6	0.0	0.0	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	89.3	3.6	0.0	3.6	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

#### その他の意見

★今回、コロナで行事ごと等、中止になることが多かったけど、園では子供が楽しめることを考えてくれて、それを実行してくれるので、子供も親も満足できました。一番に子供達のことを考えてくれるので安心して通園させることが出来ました。

★①③④の質問に対して>今年度はコロナで学園で子供の様子を見る機会（学園に向く機会）が殆ど無かったため、わかりません。

★今は、コロナ禍の為、どこの事業所も色々な支援を模索していると思うので、通常時にできていたこともできなかったりはあると思います。その中でも色々な方法で保護者にどうにか連携を取って支援してくれているのが十分に伝わります。とても有り難く、心強い存在の園だと思います。

★今年はコロナ禍で大変な中、色々工夫して子供を楽しませて頂き、感謝しています。子供も少しずつ成長していき、通園も楽しんでます。まだ、この先どうなるかわかりませんが、引き続き、よろしくお願いします。

★・個別療育をされた場合に、どのような内容のことをしたかを教えて頂ければなあと思います。（コロナ禍で延期しているのであれば、すみません。）・コロナで厳しいとは思いますが、落ち着いてからでもペアトレ関連で、もしくは父母会の参加人数を増やすということで父母会の後などに発達障害の講座などがあると保護者の方も助かるのではと思いました。

★子どもが楽しそうに通っているのが嬉しいです。丁寧に関わっていただいていると思うので、感謝しています。

★・その日の活動内容をメインとなるものだけ一つでもよいので、教えていただきたいです。・子どもの特性に合わせた活動を具体的に教えていただきたいです。例えば、子どもの特性は～なので、〇〇の活動を週1回（例えば）している。その結果△△の課題がある…みたいのもの。

★・幼稚園（光の子学園）で色々なことを学んで帰ってきているようです。歌を歌えるようになったり、目を見ることができるようになりました。感謝しています。